

改元記念シンポジウム



巫女神楽【生國魂の舞】

天皇陛下御即位の翌年、古代大阪では即位儀礼の一環として「八十島祭」が行われていました。万物に命が宿ると信じ、畏敬の念を抱いていた日本人は、難波（なにわ）八十島を日本国土に見立て、島々の御霊を新天皇の身体に付着させるなどして、全国土の国魂を得て、国土の繁栄、安寧を祈ったといわれています。これは日本人の自然観を象徴するものです。

平成から令和への御代替わりを機に、その伝統を掘り起こし、輝ける古代大阪の歴史を再考するシンポジウムを開催します。難波のアイデンティティを見つめ直し、2025年大阪・関西万博の開催に向けて大阪活性化に弾みをつけます。

古代首都 なにわと八十島祭

申込み受付中

応募者多数の場合抽選

員
会
場
来
場
者
／
100名
定
オ
ン
ラ
イ
ン
参
加
者
／
700名

参加無料

日時

11月30日（月）

13時開演（16時30分終了予定）

会場

松下IMPホール

大阪メトロ長堀鶴見緑地線

「大阪ビジネスパーク駅」

4番出口より徒歩約1分



八十島太鼓の演奏

主催：公益財団法人 関西・大阪 21 世紀協会
共催：公益財団法人 大阪観光局
一般社団法人 フェスティバーロ
後援：公益社団法人 関西経済連合会
一般社団法人 関西経済同友会

～古さを知り・大阪の明日を想う～



令和2年度日本博イノベーション型プロジェクト
助成：文化庁／独立行政法人日本芸術文化振興会

プログラム

第1部 (13:00～15:00予定)

○基調講演



「八十島祭(仮題)」
國學院大學名誉教授
岡田 莊司氏



「前近代日本の価値を
情報発信する方法」
国文学研究資料館長
ロバート キャンベル氏

○パネルディスカッション



大阪大学招聘教授
高島 幸次氏



作家、大阪芸術大学教授
玉岡 かおる氏



総合司会
NHK放送研修センター
エグゼクティブ・アナウンサー
渡邊 あゆみ氏

岡田莊司氏
(國學院大學名誉教授)

ロバート キャンベル氏
(国文学研究資料館長)

(順不同)

第2部 (15:20～16:30予定)

○令和奉祝芸能の披露

奉祝 和太鼓

「八十島太鼓」生國魂神社

奉祝 神楽舞

「生國魂の舞」生國魂神社

「紅わらべ」大阪天満宮



豊國神社所蔵 絵巻「八十島祭絵詞」

○先端技術を活用した歴史や文化の紹介

絵巻「八十島祭絵詞」(4K動画)、能「生國魂」(AR<拡張現実>)

参加方法

お申込み はがき、FAX、Eメールいずれかの方法で
①氏名②郵便番号・住所③年齢④電話番号⑤参加希望
人数⑥来場希望かオンライン参加希望のいずれかを選
択⑦オンライン参加希望の方は、ご自身のEメールアド
レスを明記し、右記までお申し込みください。応募者多
数の場合、抽選のうえ当選者に招待状をお送りします。

定員 会場来場者100名、オンライン参加者700名

締め切り 11月16日(月) 必着

※お預かりした個人情報は、参加証の発送など事務局からの連絡のみに使用いたします。

はがき 〒556-8666 (住所不要)
産経新聞開発「八十島祭シンポ」係

FAX 06-6633-2709
※件名に「八十島シンポ」と明記してください。

Eメール yaso@esankei.com
※件名に「八十島シンポ」と明記してください。

(お問合せ先) 産経新聞開発 Tel 06-6633-6834
(受付時間 10時～17時、土・日・祝休み)

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会場への入場制限を実
施したうえでの開催となります。また、新型コロナウイルス感染拡大の状況
等により急遽中止する場合等がございます。

改元記念シンポジウム

「古代首都なにわと八十島祭 ～古きを知り・大阪の明日を想う～」 FAX申込み用紙

ふりがな				参加 希望 人数	
氏 名				年 齢	人
住 所	〒 -			電 話 番 号	

※いずれか1つを選び、○でかこんでください。

・来場希望

・オンライン参加希望 (Eメールアドレス:)